

くるめかすり 久留米絣

所在地/久留米市
指定/無形文化財



久留米絣



藍の花

福岡県には小倉織^{こくらおり}や博多織^{はかたおり}などの有名な織物^{おりもの}があります。その中でも久留米絣^{くるめかすり}は、今から約200年ほど前に、井上伝^{いのうえでん}という女性がはじめました。

絣^{かすり}とは、糸を青く染めた部分と白く染めない部分をつくり、それを縦糸と横糸にして、様々な模様^{もよう}が美しい織物^{おりもの}です。ですから、この織物は人気となり、普段着^{ふだんぎ}として人気となり、多く作られてきました。また、久留米絣^{くるめかすり}は木綿^{もめん}をもちいて丈夫^{じょうぶ}でもあったことや青に染める原料の藍^{あい}が虫よけにもなったので、久留米周辺にとどまらず、農作業をする全国の農家^{しよみん}などの庶民^{しよみん}に愛されてきました。

洋服が一般的になり、和服が着られなくなると作る人やそれを買う人がとても少くなりました。しかし、久留米絣^{くるめかすり}を愛していた人々が、この着物をなくしてはならないと考えて保存会を作り、今では染めや織りな

どの技術が国に認められました。その技術を持った人々が今もこの久留米絣を作り、現代の人々の生活に合わせた新たな織物を生み出しています。

【もつとくわしく調べたい】

○久留米絣資料館 久留米市東合川5-8-5 公益財団法人久留米地域地場産業先行センター

TEL 0942-44-3700

○広川町産業展示会館 八女市広川町日吉1164-6 TEL 0943-32-5555